



川根高等学校 3年 前川裕音まえかわひろね

小学生の休日と言えば、友人と遊んだり家族とお出かけに行ったりすることなどを想像します。しかし、私の休日は違いました。私は小学校2年生の頃から走ることを始め、休日は母と約18キロなどの長い距離を走るという時間を過ごすことが多かったです。平日の夕方、友人がゲームやテレビを見ている時間も走ることに時間を費やしてきました。時には泣きながら走ることもありました。しかし私は走ることをやめませんでした。それは、走ることが好きだからです。そして、その幼いころからの努力の積み重ねが今回のマラソン大会3連覇という結果につながったと考えています。

ご存知の方もいるかと思いますが、私は静岡県市町対抗駅伝の選手です。中学1年生から3年生までの3年間は第9区を、高校1年生から2年生までの2年間は第1区を走らせていただきました。3年生となった今年

も第1区を走らせていただきました。そのことは、マラソン大会において大きなプレッシャーの種でした。駅伝選手たるもの、ほかの生徒に負けてはいけないという思いで走っていましたし、実際に他の方々からもそのような言われてきました。その中で、駅伝選手としてのプライドを持ち、自らの力を信じて走ることは私にとって大切なキープでした。

私の欠点は故障が多いということでした。その面で苦労したのは1年生の時のマラソン大会です。鍼治療に通いながら練習を重ね、自分を騙しながら走り続けてきました。それは自分のためでもあり、駅伝チームのためでもありました。中盤心が折れそうになることもありましたが、今までの努力の日々を思い出して頑張りました。マラソンは私に、努力は裏切らないということを教えてくれました。また、体力面で辛かったのは今年のマラソン大会でした。5月の下旬に、部活動を引退したため、

急激な体力の低下を痛いほど感じていました。受験のこともあったため、あらゆる不安と闘いながらもどうしても優勝だけは誰にも譲れないという気持ちでいっぱいでした。そして、入学当初からの目標であった3連覇を成し遂げたときはとてもうれしく、安心しました。

私がこのように今まで走ることとを続けられたのは、家族の理解があったからです。家族がいつもそばで支えてくれていて、ということに感謝しています。また、地域の方々からの温かい声援にも感謝しています。その声援をエネルギー源として、マラソン大会にとどまらず今年の市町対抗駅伝も頑張ります。



※11月25日が寄稿日でした。次号、市町対抗駅伝結果等をお知らせします。

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市栄町4-19(木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
地名	鈴木 愁大	男	鈴木晃佑
徳山	上野 佳那衣	女	上野充俊

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
上長尾	太田 信三	65	太田たみ子
高郷	渡邊 恭一	87	渡邊 清
高郷	中村 瀬平	91	中村潮美
地名	宮下 豊一	85	宮下与四則
徳山	早川 ツヤ	96	芝ひろ美
徳山	丹田 夕子	91	丹田厚子
徳山	山本 裕一	90	山本哲也
小長井	中野 道子	84	中野康孝
千頭西	神谷 タメ	94	神谷信秋
柳三	鳥澤 けい	95	鳥澤一夫
小長井	前川 暢男	79	前川佳弘

- 戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
- 前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総合支所)で受け付けた分のみ掲載しています。

生活健康課 ☎(56) 2 2 2 2



平成26年度 地域少子化対策強化事業

「ふれあい育児体験」を本川根中学校3年生が行いました

町では結婚、妊娠、出産、育児に対して切れ目ない支援を行い、地域全体で子育てを支えることを目指す地域少子化対策強化事業に取り組んでいます。

その第1弾として11月14日、本川根中学校3年生全員が町子育て支援施設ひだまりを訪問し、この町で子育てを頑張っているお母さんから、子育ての楽しさ、うれしさ、そして大変さ、悩みなどを聞き、乳幼児と直接触れ合う「ふれあい育児体験」事業に取り組みました。この「ふれあい育児体験」は、生徒らに実際に育児の現場を体験してもらうことで将来に役立ててもらおうと企画しました。

中学生は工夫して作成してきた手づくりおもちゃを持参して、子どもたちと積極的にふれあいながら、お母さんたちから子育ての話をたくさん聞いていました。

小さな赤ちゃんを抱っこする時、「あったかーい」「想像していたより重い」「かわいい…」「首の据わっていない赤ちゃんを抱っこするのは緊張した」「子どもと遊ぶのは大変だと思った」など、中学生に感じてほしいと思ったつぶやきが多く聞かれました。

参加してくれた16人のお母さんからは、「子育ては大変なときもあるけれど、成長を見守ることの楽しさがあります。子どもの気持ちは子どもとたくさん接することでわかるようになってくると思います。中学生もここにいる小さな子どもたちも大切なわが町の宝です。皆さんも今日のふれあい体験を活かして、将来いいお父さん・お母さんになってください」というエールをいただきました。

今後、中川根中学校と川根高校の生徒を対象とした事業も実施します。

【問】生活健康課・健康室 ☎(56)2222

健やかウォーキングカード達成者紹介

地名	実践者	180日間合計歩数	保健委員
徳山	青島和子	1,618,854	大畑やすえ
崎平	川畑昭治	2,589,116	中西 明美
地名	御倉 濟	2,682,904	中島ひろ子
千頭東	藤川貞寿	1,483,794	山本のり子

【お断り】

平成25年12月生まれが不在のため、今月号の「生まれてくれてありがとう」はお休みします。

編集幸記


▼未来をマネジメントする時計の針は止まることがない。新春企画に協力してくれた3年生へ。

「未来は必ずやってきます。なりたいてい、自分を実現させるためには、絶対的なための覚悟や努力、準備が必要になります。そして迷ったり悩んだ時、楽な道と困難な道、どちらを選びますか？困難な道にこそヒントがあり、多くのものを自分にもたらしてくれることが多い気がします」。

本日は自分に言い聞かせているのかも知れませんが、不退転の決意を胸に今年も頑張ります。大村一成

▼「目標設定力」を大切に前向きな明るさとひたむきな思いにあふれる小学3年生の皆さんの目標からは、新しい年へのやる気がひしひしと伝わってくる。ノーベル物理学賞を受賞した天野浩教授は「成功の秘訣(ひけつ)は目標を自分で設定すること」と話す。そして「自分にうそはつけないから、失敗を繰り返しても成功するまで頑張れる」とも。たとえ険しい山でも、目標を立てたときの自分の気持ちを信じて、一歩ずつ進んでいこう。

梶山雄紀



鹿角靈芝エキスドリンク「スーパー宝輪」
健康維持に関わりがあるとされている「β-D-グルカン」たっぷりドリンク!

鹿角靈芝で始めよう! 健康生活習慣

～100歳まで元気でキレイに楽しく生きよう～

クレス薬品株式会社

〒510-0837 三重県四日市市西松本町10-32
TEL.059-350-2468 FAX.059-352-8785
www.cress-yakuhin.co.jp

